

# 御所湖随想

H23年4月 No.19

## 桜便り

御所湖周辺にも多くの桜が植えられております。自生種はカスミザクラがほとんどですが、ソメイヨシノや八重桜、シダレザクラなどの新たに植えられたものも多く、公園開設当初に植えられたものは樹齢30年を超えており、これから数十年が見ごろとなります。弘前公園などのように大事に扱えば半世紀以上花見が楽しめるそうですので、そのようにしたいものですね！

さて、御所湖で一番最初に咲く桜は、塩ヶ森水辺園地に31本あるオオヤマザクラの内の1本です。ここの日照条件が良いためか、春の訪れとともに咲いてくれます。

最近人気が出てきた花見スポットは、雫石駅南に位置する雫石川園地のソメイヨシノの並木で、昭和55年に植樹されたものです。角館の桜が有名ですが、そこが混雑していたので雫石駅でわざわざ降りて、この桜を見に来ましたという方がおりました。ささやかですが屋台も出ますよ！また、花の時期に合わせて、雫石川に約200匹の鯉のぼりが泳ぐ景色も圧巻です。



‘さくら園’は名前の通り多くの桜に囲まれた花見スポットで、いろいろな桜が植えられております。品種名は不明ですが、今年はその名前を探ってみようかと思えます。四阿（あずまや）やベンチもあり、お弁当を広げている人も見かけます。盛岡手づくり村から続くソメイヨシノの並木も華やかで、御所湖では穴場かもしれません。



それからファミリーランドの桜も忘れてはなりません。芝生広場のまわりにあるソメイヨシノの下では、多くの人々が花見を楽しんでいます。230台の駐車場があるのですが、やや混雑しますので、早めにお越しください。ここはまだまだ花見スポットとしては知られておりませんので、のんびりと花を楽しむ人にお奨めです。約180本の桜があります。



また、GWを過ぎてからになりますが、黒沢川水辺園地のヤエザクラ・関山もきれいです。この時期には農作業が忙しくなり、訪れる人も少ないのですが、是非ご覧いただきたいと思えます。

また、秋には‘ワイワイ手つなぎプロジェクト’主催による桜の植樹会が行われ、これまでに300本以上の桜が植えられました